KOTO

GBB-0811

ブレーキレンチ

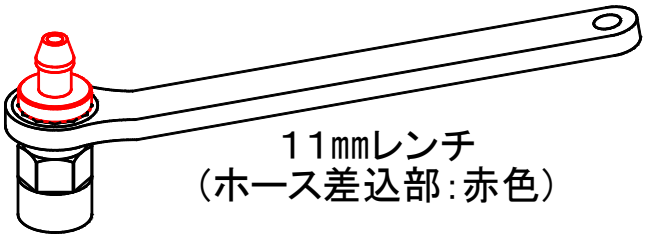
取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

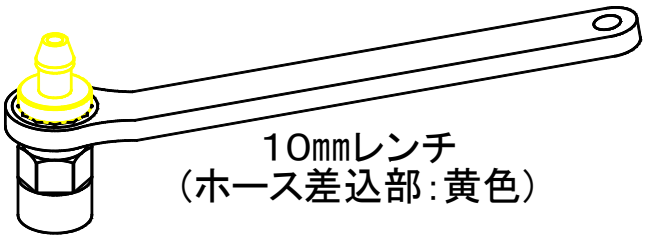
※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管して下さい。

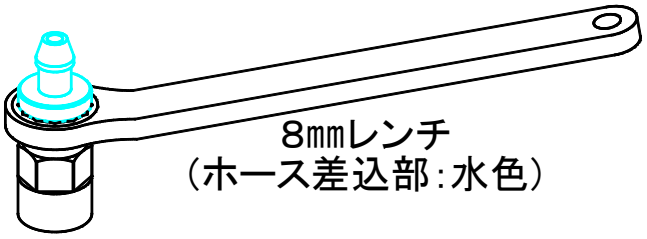
～セット内容～



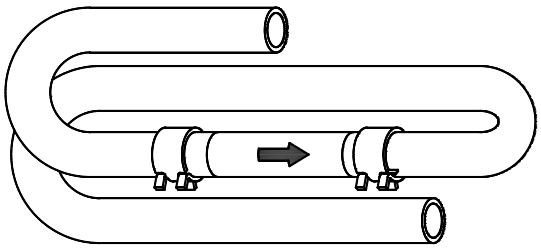
11㎜レンチ
（ホース差込部：赤色）



10㎜レンチ
（ホース差込部：黄色）



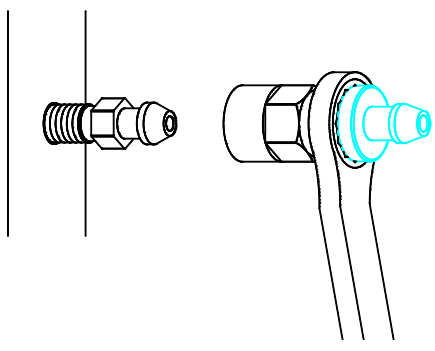
8㎜レンチ
（ホース差込部：水色）



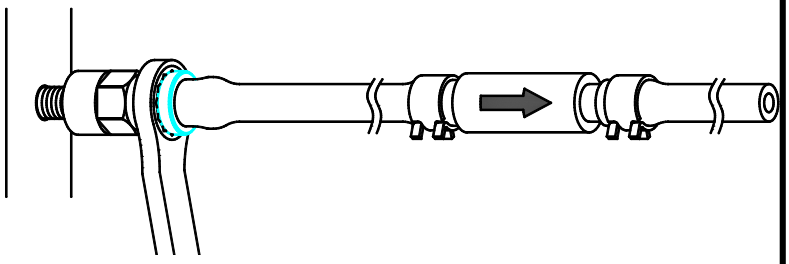
ホースASSY
（チェックバルブ付き）

～使用方法～

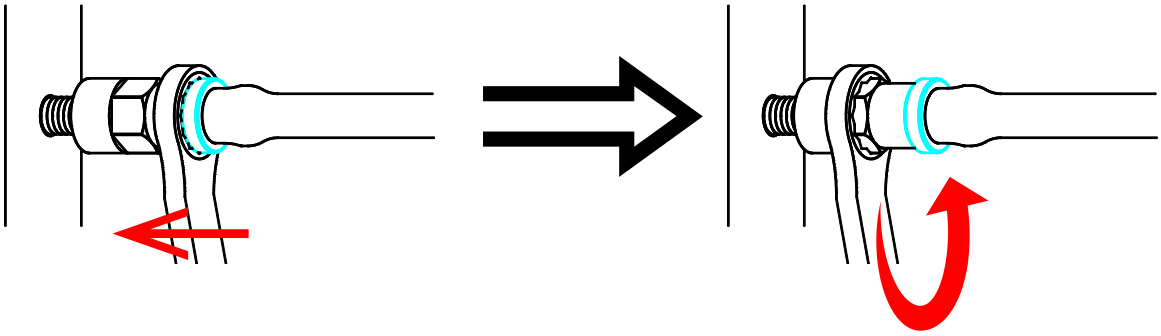
① 車両に合ったレンチをブレーキプラグにシッカリと差し込みます。



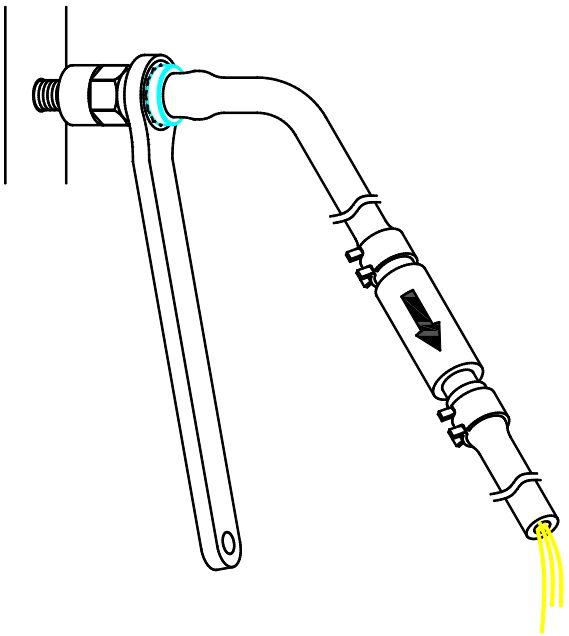
②レンチのホース差込部にホースASSYを差し込みます。
チェックバルブの矢印が向いている方にフルードが排出されます。



③レンチを六角部にずらし、ブレーキプラグを緩めます。



④ブレーキペダルを踏み、フルードを送ります。

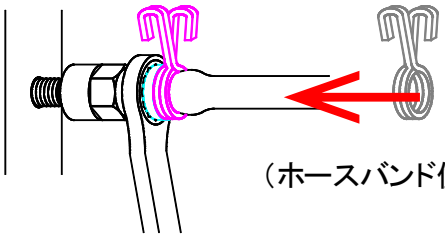


⑤作業が終わりましたらブレーキプラグを締め、レンチを外します。

※本製品以外の作業方法・車両に関する事は各車両の整備書をご確認ください。

※ホースの取り付けが緩くなってきた場合は適当に先端部をカットしてご使用下さい。

※緩みが酷い場合は付属のホースバンドで取り付け部に装着してご使用下さい。（下記イラスト参照）



（ホースバンド使用例）

※上記バンドを装着してもホースが外れてしまう場合は別途オプションでホースバンドをご用意しています。
《GBB-0811-32　ホースバンド（L）ASSY》

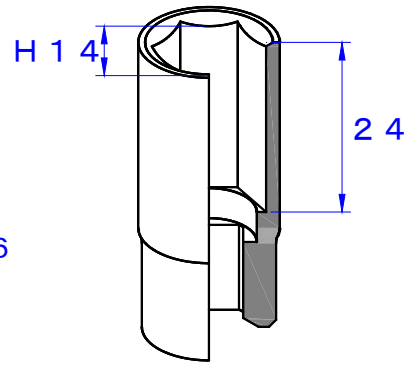
～内パッキン交換手順～

※ 各レンチ内のパッキンはブレーキプラグの状態・脱着方法・劣化等により「亀裂・欠け」等損傷してしまう場合があります。
※ 損傷した場合は付属のパッキンを下記手順にて交換し使用してください。
※ パッキンは補充部品として別途販売していますので追加する場合は、『GBB-0811-1-3　内パッキン(1個)』でお買い求めください。

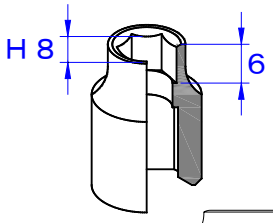
⚠アルミ部材を使用しているのでハンマー等による打撃は絶対に行わないでください。

『用意する物』

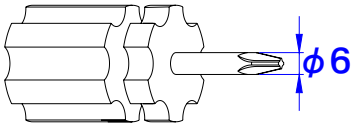
◎14㎜ディープソケット等(内径14㎜　深さ24㎜以上の物)
↑
【アルミ部品取り外し時の受け台として使用】



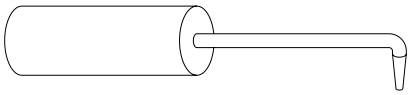
◎8㎜ソケット(内径8㎜　高さ10㎜程度の物)
↑
【アルミ部品圧入時に使用】



◎φ6㎜プラススタッビドライバー等(ポンチ等でも代用可)
↑
【アルミ部品をボックス側から押し出す為の物】



◎シールパッキン等を剥がす際のピック等
↑
【抜いたアルミ部品の中のパッキンを取る物】



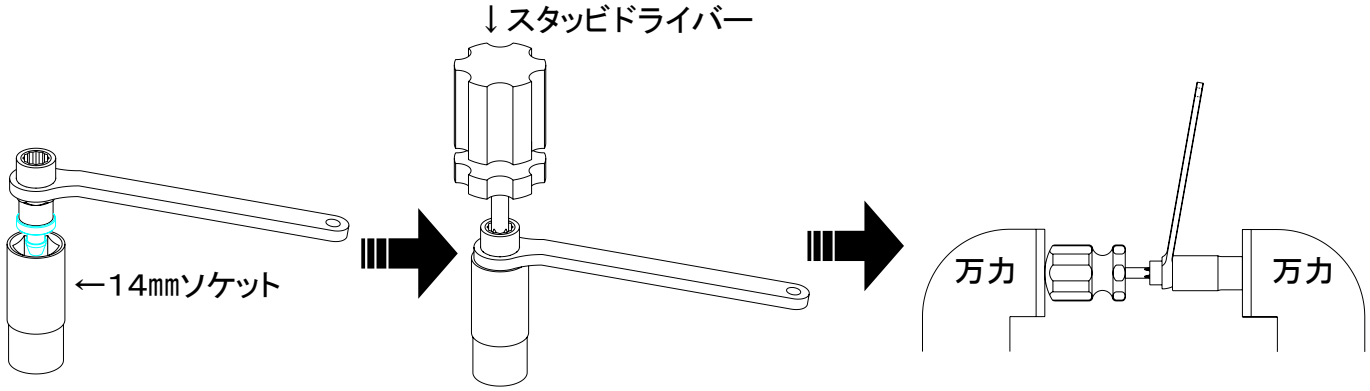
『作業方法』

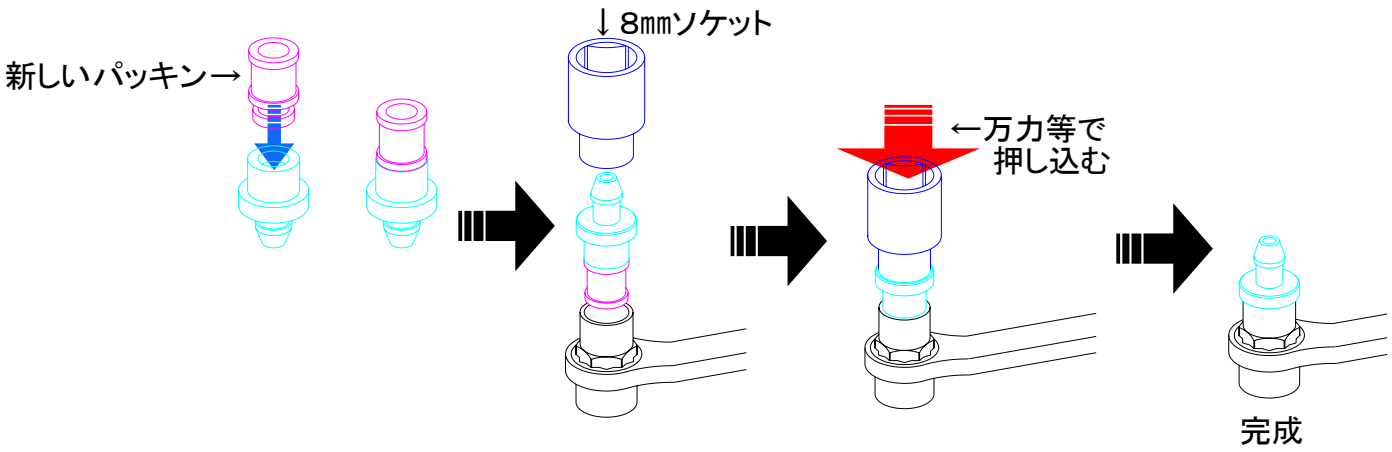
①. 14㎜ディープソケットをプラグ頭部に被せ、スタッビドライバーをソケット部に当てた状態で万力等で圧をゆっくりと加えて外します。

②. アルミ部品側に残ったパッキンをピック等できれいに取り外します。

③. 新しいパッキンを溝に合わせて取り付けます。

④. 8㎜ソケットをプラグ頭部に被せて万力等でゆっくりと圧着させます。





～使用上の注意事項～

- ○本製品にはチャックバルブ（逆止弁）が付いている為、通常作業に比べて若干抵抗が増え、フルードの送りが遅くなる場合があります。
- ○強くフルードを送る作業を行うと、レンチ若しくはホースASSYが外れてしまう場合やブレーキプラグのネジ部からフルードが滲み出てしまう場合があります。
- ○作業後はシッカリとブレーキプラグを締めてフルードが漏れない事を確認して下さい。
- ○作業終了後は各部位を洗浄しブレーキフルードが残らない様に保管して下さい。
- ○本製品は消耗品となります。
- ○本製品を分解及び改造等は行わないで下さい。
- ○本製品は一部アルミ材を使用していますので、落下等の強い衝撃を与えなで下さい。
- ○使用の際はレンチ側・ブレーキプラグ側・ホース内部に異物が挟まっていないか確認してからご使用下さい。
- ○車両側の作業方法は各車両の整備書を参照して下さい。

江東産業株式会社

20161220.C.KP